

簡単連絡先送信アプリ『linkle CARD』をリリース ～“人と人の絆をつなぐ”linkle シリーズ第1弾～

ライフログアプリを提供する Linever(リネバー)株式会社(所在地：東京都武蔵野市、代表取締役：立花可道)は、スマートフォン向け連絡先送信・管理アプリの「linkle シリーズ」の第1弾として、Android 端末向けに連絡先送信アプリ『linkle CARD』を本日付けでリリースしました。

●linkle シリーズとは

「linkle」(リンクル)は「link」と「people」を組み合わせた造語で「人と人の絆をつなぐ」をコンセプトに、連絡先の交換から連絡先の管理、ひいてはプロフィールやコンタクト履歴などにより、人間関係維持をサポートすることを目的としたサービスです。スマートフォン時代に合わせて進化したアプリを、機能別に分けて段階的にシリーズ化して提供していくことで、連絡先(アドレス帳)アプリとしてのデファクトを狙います。

●linkle CARD について

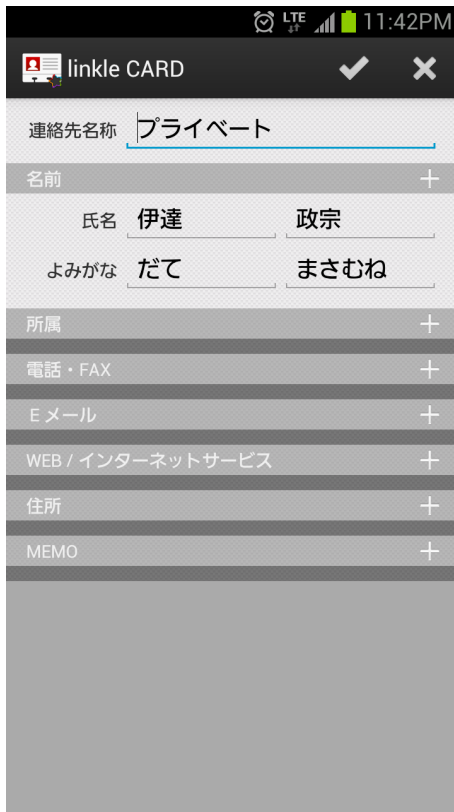
「linkle シリーズ」の第一弾として提供する『linkle CARD』は、自分の連絡先を伝えたい相手に、メールやメッセージによって簡単に送信することができるアプリで、以下のような特長があります。

<特長>

- ①相手はアプリを持っている必要がない。
- ②3パターンの連絡先がとくれるため、相手によって使い分けをすることができる。
- ③SMS、Eメール、LINE、Facebookなどで連絡先を送ることができる。
- ④相手が自分とは異なるスマートフォン(iPhone)や携帯電話(ガラケー)であっても問題なく送ることができる。
- ⑤相手は受信した連絡先を簡単に端末内の電話帳(連絡先)に保存することができる。
- ⑥連絡先情報には、電話やメール以外に、写真、所属、住所、SNSやメッセージングサービス、ブログ、memoなど多くの登録が可能。

これまで連絡先を送信する際には、端末が異なるとうまく送れなかったり、相手が手作業で登録をする手間が必要だったり、端末内に連絡先が1つだけだと相手との距離感によっては送信や交換するのが躊躇される、などの問題がありましたが、『linkle CARD』はこれらの課題を払拭する画期的なアプリとなっています。

●画面イメージ



<連絡先登録画面>



<Menu画面>



<マイ連絡先画面>



<連絡先送信画面>

●アクセス方法

Google Play にて「linkle CARD」または「linever」で検索

■会社概要

会社名：Linever 株式会社

設立：2011年4月

代表者：代表取締役 立花 可道

資本金：18,750,000円

Web：<http://web.linever.com/>

事業内容：ライフログプラットフォーム『Linever』及び『Linever』にデータを記録する
スマートフォン向けアプリケーションの提供

提供アプリ一覧：http://doc.linever.com/corp/sp/index_linkle.html

■お問い合わせ先

Linever(リネバー)株式会社

担当：三浦

Email：pr@linever.co.jp